



2学年だより

西東京市立柳沢中学校

令和8年4月10日

No. 2

学年目標 「自主自律」

みなさん、いよいよ中学2年生としての生活が始まりました。この一年は、学校の中でも「中堅学年」としての立場になります。後輩ができ、上級生を見ながら、自分たちの在り方が問われる学年です。

さて、今週の学年の様子を見ていて、先生はこう感じています。落ち着いて生活できている人が多い、そして、2年生になって気持ちを新たに頑張ろうという清々しい雰囲気があると。とてもいいことです。新たな年度の始まりという節目は、自分を成長させるチャンスです。その気持ちをぜひ大切にしていきたいでしょう。

その一方で、昨年度の課題も忘れてはいけないとも感じています。「やってはいけないと分かっているのにやってしまう」「周りがやっているから、自分もいだろうと流されてしまう」、そんな姿です。

また、友達との関わり方も課題としてありましたね。ふざけ合いがエスカレートして、追いかっこになり、接触が増え、気づけばトラブルになる。相手の気持ちを考えきれずに、関係を崩してしまう場面もあるということです。これは、「まだ子どもだから」で済ませていい段階ではありません。みなさんはもう、自分で考え、判断し、行動していく時期に来ています。

だからこそ、今年の学年目標を「自主自律」としました。

「自主」とは、言われたからやるのではなく、自分から進んで行動すること。

「自律」とは、自分の気持ちや行動を、自分でコントロールできる力です。やりたいからやる、ではなく、「今、それをしているのか」「周りにどんな影響があるのか」「自分はどうあるべきか」それを一度立ち止まって考え、選択できること。それが「自律」です。

本当の成長とは、誰かに注意されて変わるのではなく、自分で気づいて、自分で変えていくことです。

この一年で、「言われなくてもできる」「自分で自分をコントロールできる」そんな姿を、学年全体で目指していきましょう。

そしてもう一つ大切なのは、周りの雰囲気をつくるのも、みなさん一人ひとりだということです。

誰かが崩せば、学年は崩れます。でも、誰かが正しい行動をすれば、その空気は必ず広がります。

「これくらい大丈夫」ではなく、「自分がこの学年をつくる」という意識をもってください。

みなさんならできると、先生たちは本気で思っています。

この一年、「自主自律」を合言葉に、一人ひとりが、そして学年全体が、一段成長していくことを期待しています。

